

株主メモ

決 算 期 11月30日

配当金受領株主確定日 株主配当金 11月30日
中間配当金 5月31日

定 時 株 主 総 会 2月中

基 準 日 11月30日（そのほか、必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めることがあります。）

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞
ただし、貸借対照表及び損益計算書に係る情報は当社のホームページ（<http://www.yamatointr.co.jp/ir/>）において提供しております。

名 義 書 換 代 理 人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 場 所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お 問 合 せ 先 東京都江東区佐賀一丁目17番7号（〒135-8722）
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほインバスターズ証券株式会社
本店及び全国各支店

上 場 証 券 取 引 所 大阪証券取引所市場第一部
証券コード 8127

第59期事業報告書

平成16年12月1日から
平成17年11月30日まで

株主優待制度

毎年11月30日現在の当社株式500株以上ご所有の株主様に対して、一律3,000円相当の自社商品を贈呈いたします。
なお、商品の発送は、従来1月でしたが第60期より2月に変更させていただきます。

（注）当社は、平成17年9月1日付をもって1単元の株式の数を1,000株から500株に変更いたしました。

R100

主紙がリサイクル配合率100%再生紙を使用しています

PRINTED WITH
SOY INK

大豆油インキ使用

Fashion Network
Yamato
INTERNATIONAL

ヤマト インターナショナル株式会社



株主の皆様方には、ますますご清
祥のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社グループ第59期事業
報告書（平成16年12月1日から平成
17年11月30日まで）をお届けするに
あたり、その概況をご報告申し上げ
ます。

当期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や雇用情勢が好転し、緩やかな景気回復の兆しが見られたものの、原油価格の高騰や国際的なテロの脅威の増大など、先行きへの不透明感が払拭されない状況が続きました。

当業界におきましても、地球温暖化防止の一環として環境省が掲げた夏の「クールビズ」の浸透により個人消費に良い影響を与え、景気回復の動きが見られましたが、税制改革や社会保障制度の改正などにより国民負担が重くなるという不安感はまだ、楽観視できない経営環境となりました。

このような環境の中、当社グループでは、経営方針に掲げた「真の顧客起点ビジネス」と「真の小売業化」及び「ローコスト経営」を基本に、コアな分野への注力並びに新たなビジネスモデルの構築に向け取り組んでまいりました。

販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」、「エーグル」を中心とした自主管理型売場の拡大並びに店舗運営システムの充実を図り、出店は当初の計画以上に推移し、売上高も増収となりました。特に、「クロコダイル・レディス」をはじめとするレディスラインが、順調な伸びを示しております。また、昨年導入いたしました自主管理型ブランド「シリリュス」のレディスライン、キッズラインが健闘し、本年9月よりクロコダイルの新たなレディスラインとして展開いたしました「スイッチモーション」も加わったことにより、ファミリー型ブランドは充実してまいりました。この結果、当社の自主管理型売場は前期末より90店舗増加し、合計475店舗となりました。なお、不動産賃貸事業につきましては、自社物件を有効活用し、安定

した収益を計上しております。

経費面では、積極的な自主管理型売場の新規出店や広告宣伝を通じた先行投資により、販売費及び一般管理費は増加しておりますが、売上高に対する比率は維持できております。当社では引き続きローコスト経営に注力し、業務の効率化や諸経費の見直しを行ってまいります。また、当社グループの物流業務を請負う子会社ヤマトファッションサービス株式会社では、在庫管理や入出荷業務の精度を向上させ、更なる業務の効率化を進めることにより、一般管理費等のコストの削減を図ってまいりました。そして、布帛シャツ、アウター等の製造を行う上海雅瑪都時裝有限公司では、品質の向上と生産ラインの効率運営に注力してまいりました。

この結果、売上高は217億6千4百万円（前期比8.1%増）となり、利益面では、自主管理型売場の増加並びに店頭情報の有効利用による商品企画の精度向上やアウトレット直営店でのロスの少ない在庫処分を行った結果、売上総利益率は51.1%と1.6ポイント向上し、経常利益は22億4千7百万円（前期比25.8%増）、当期純利益は12億6千5百万円（前期比29.0%増）となりました。

事業の種類別セグメントの売上高では、繊維製品製造販売業214億7千6百万円（前期比8.2%増）、不動産賃貸事業2億8千8百万円（前期比1.2%減）となりました。

なお、当期末の配当につきましては、業績が順調に推移いたしましたので、株主の皆様のご支援にお応えするため、1株につき9円とさせていただきます。これにより当期の年間配当は、中間配当7円とあわせて、1株につき前期比4円増配の16円となります。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年2月

取締役社長
盤若 智基

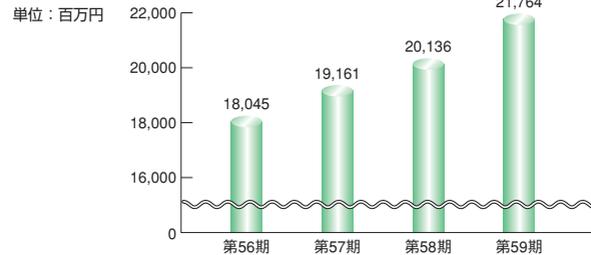
来期の展望といたしましては、景気の緩やかな回復は持続するものの、自然災害の影響や将来への不安により、依然として予断は許されない状況が続くものと思われまます。

当社グループといたしましては、ROE（株主資本利益率）9%を長期的な経営目標としており、「高収益ビジネスモデルの継続的拡大と新たな構築」を目指し、計画的に成長が見込めるブランドにおきましては、集中的な投資を行ってまいります。

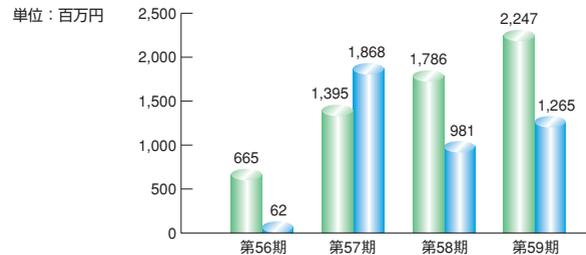
販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」、「エーグル」におきまして、店舗運営システムの充実と商品企画の精度向上を図ることにより、ブランド価値を更に高め、売上の拡大を目指してまいります。また、新規ブランド「シリリユス」、「スウィッチモーション」につきましては、ブランド育成期間として重点的に強化を行い、当社の新たな基幹ブランドへと成長できるよう事業の拡大に努めてまいります。そして、卸型ブランドにおきましても、変化の激しい市場に対応できる競争力を高め、更なる成長を図ってまいります。

利益面では、自主管理型売場の拡充によって利益率の向上を目指すとともに、引き続き業務の効率化を図り、収益性とキャッシュ・フローに注力してまいります。

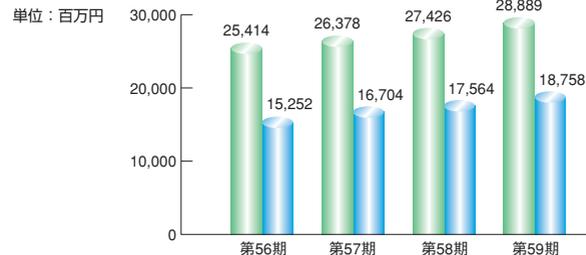
売上高



経常利益 / 当期純利益

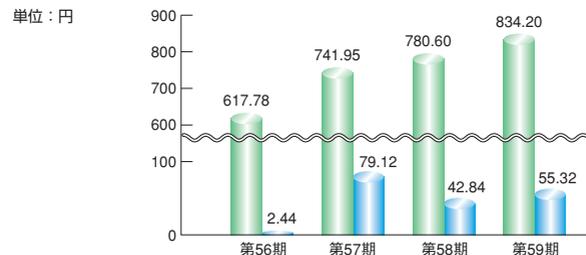


総資産 / 純資産

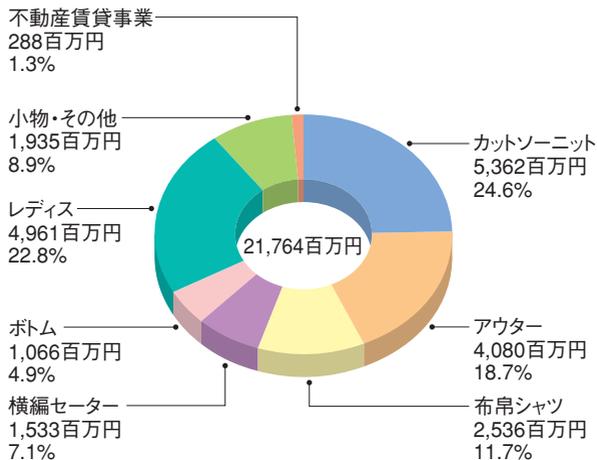


1株当たり

純資産 / 当期純利益



セグメント別売上高（連結）



(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	12,931,046	流動負債	8,101,230
現金及び預金	3,133,688	支払手形及び買掛金	4,721,972
受取手形及び売掛金	4,100,624	短期借入金	300,000
有価証券	2,993,554	1年内返済予定長期借入金	957,996
たな卸資産	2,340,969	未払法人税等	743,915
繰延税金資産	105,348	返品調整引当金	112,000
その他	266,769	その他	1,265,346
貸倒引当金	△ 9,911	固定負債	2,029,519
固定資産	15,957,992	長期借入金	1,208,019
有形固定資産	11,545,305	退職給付引当金	440,160
建物及び構築物	3,432,581	役員退職慰労引当金	103,042
機械装置及び運搬具	69,039	その他	278,298
土地	7,935,910	負債合計	10,130,750
その他	107,773	(資本の部)	
無形固定資産	57,592	資本金	4,917,652
投資その他の資産	4,355,095	資本剰余金	5,644,906
投資有価証券	2,547,663	利益剰余金	7,575,248
差入保証金	1,826,930	株式等評価差額金	574,516
繰延税金資産	125,030	為替換算調整勘定	74,481
その他	221,526	自己株式	△ 28,517
貸倒引当金	△ 366,055	資本合計	18,758,288
資産合計	28,889,038	負債及び資本合計	28,889,038

(単位：千円)

科目	金額	
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		
売上高		21,764,844
営業費用		
売上原価	10,660,934	
返品調整引当金戻入額	128,000	
返品調整引当金繰入額	112,000	
販売費及び一般管理費	8,842,577	19,487,512
営業利益		2,277,331
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	26,364	
その他	29,455	55,819
営業外費用		
支払利息	70,372	
その他	15,647	86,020
経常利益		2,247,130
(特別損益の部)		
特別損失		
固定資産除却損	39,258	
ゴルフ会員権売却損	719	39,977
税金等調整前当期純利益		2,207,153
法人税、住民税及び事業税	992,923	
法人税等調整額	△ 51,461	941,461
当期純利益		1,265,691

連結剰余金計算書 (平成16年12月1日から平成17年11月30日まで)

(単位：千円)

科目	金額
(資本剰余金の部)	
資本剰余金期首残高	5,644,906
資本剰余金期末残高	5,644,906
(利益剰余金の部)	
利益剰余金期首残高	6,754,567
利益剰余金増加高	1,265,691
当期純利益	1,265,691
利益剰余金減少高	445,009
配当金	427,009
役員賞与金	18,000
利益剰余金期末残高	7,575,248

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成16年12月1日から平成17年11月30日まで)

(単位：千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,179,439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 483,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 826,864
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,683
現金及び現金同等物の増加額	873,725
現金及び現金同等物の期首残高	5,097,190
現金及び現金同等物の期末残高	5,970,915

単体貸借対照表 (平成17年11月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	12,503,292	流動負債	8,051,532
現金及び預金	2,831,974	支払手形	3,799,834
受取手形	278,788	買掛金	917,839
売掛金	3,736,617	短期借入金	300,000
有価証券	2,993,554	1年内返済予定長期借入金	957,996
製品・商品	2,239,429	未払金	583,907
原材料	1,958	未払法人税等	726,480
仕掛品	40,403	未払消費税等	81,275
繰延税金資産	105,281	未払費用	479,784
その他	285,244	返品調整引当金	112,000
貸倒引当金	△ 9,960	その他	92,414
固定資産	16,198,677	固定負債	2,029,519
有形固定資産	11,273,813	長期借入金	1,208,019
建物	3,200,273	退職給付引当金	440,160
構築物	29,072	役員退職慰労引当金	103,042
機械・車両運搬具	2,426	預り保証金	278,298
工具器具備品	106,130	負債合計	10,081,052
土地	7,935,910	(資本の部)	
無形固定資産	33,193	資本金	4,917,652
投資その他の資産	4,891,670	資本剰余金	5,644,906
投資有価証券	2,547,663	資本準備金	1,229,413
子会社株式	30,000	その他資本剰余金	4,415,493
子会社出資金	497,812	資本金及び資本準備金減少差益	4,415,493
差入保証金	1,826,930	利益剰余金	7,512,359
繰延税金資産	132,957	任意積立金	6,300,000
その他	231,887	配当平均積立金	500,000
貸倒引当金	△ 375,580	別途積立金	5,800,000
資産合計	28,701,969	当期末処分利益	1,212,359
		株式等評価差額金	574,516
		自己株式	△ 28,517
		資本合計	18,620,917
		負債及び資本合計	28,701,969

(単位：千円)

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		
製品・商品売上高	21,410,118	
不動産賃貸収入	288,822	21,698,941
営業費用		
製品・商品売上原価	10,522,567	
不動産賃貸原価	157,939	
返品調整引当金戻入額	128,000	
返品調整引当金繰入額	112,000	
販売費及び一般管理費	8,832,406	19,496,913
営業利益		2,202,027
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息及び配当金	38,327	
その他	36,076	74,403
営業外費用		
支払利息	67,840	
その他	13,755	81,596
経常利益		2,194,834
(特別損益の部)		
特別損失		
固定資産除却損	39,258	
ゴルフ会員権売却損	719	39,977
税引前当期純利益		2,154,856
法人税、住民税及び事業税	971,339	
法人税等調整額	△ 51,575	919,763
当期純利益		1,235,092
前期繰越利益		134,543
中間配当額		157,277
当期末処分利益		1,212,359



● 各期末株価の推移

(単位：円)

	平成14年度 第56期	平成15年度 第57期	平成16年度 第58期	平成17年度 第59期
中間期末 (5月末)	137	274	675	600
期末 (11月末)	152	418	650	902

● 各期別株価 高値/安値

(単位：円)

	平成14年度 第56期	平成15年度 第57期	平成16年度 第58期	平成17年度 第59期
最高値	(8月) 197	(10月) 487	(7月) 770	(11月) 955
最安値	(12月) 110	(12月) 122	(12月) 355	(12月) 555

()内は当該月次を表します。
(株価は大阪証券取引所統計資料によります。)

利益処分

(単位：円)

項 目	金 額	
当期末処分利益		1,212,359,598
これを次のとおり処分いたします。		
利益処分額		
株主配当金(1株につき9円)	202,132,737	
役員賞与金	22,740,000	
別途積立金	800,000,000	1,024,872,737
次期繰越利益		187,486,861

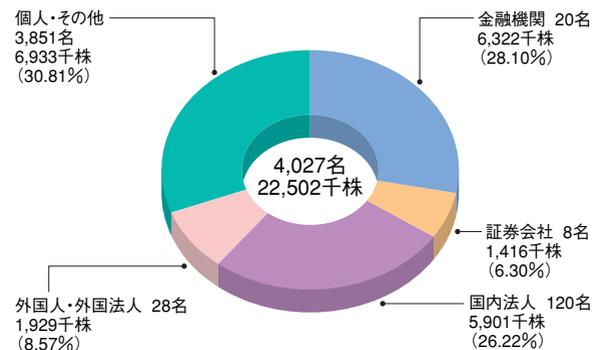
(注) 平成17年8月2日に157,277,043円(1株につき7円)の中間配当を実施いたしました。

- 発行する株式の総数 71,977,447株
- 発行済株式の総数 22,502,936株
- 自己株式の取得、処分等及び保有 (平成16年12月1日～平成17年11月30日)
 - ①取得株式 18,542株
 - ②処分株式 該当ありません
 - ③失効手続きをした株式 該当ありません
 - ④決算期における保有株式 43,743株
- 株主数 4,027名
- 大株主の状況

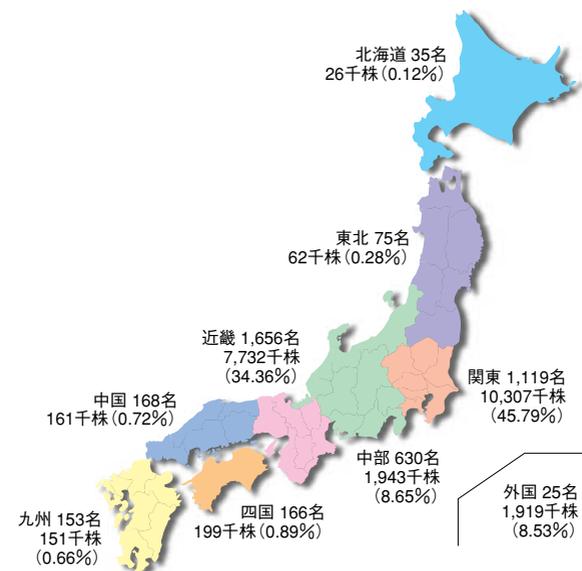
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	出資比率	持株数	出資比率
セネシオ有限会社	2,593千株	11.52%	—千株	—%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,845	8.20	—	—
野村證券株式会社	1,187	5.27	—	—
株式会社UFJ銀行	1,061	4.72	—	—
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	854	3.80	—	—
日本生命保険相互会社	704	3.13	—	—
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	529	2.35	—	—

(注) 1. 当社は株式会社UFJ銀行の持株会社 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループへ出資(持株数218株 0.00%)しております。
 2. 株式会社UFJ銀行は、平成18年1月1日をもって、合併により株式会社三菱東京UFJ銀行となりました。

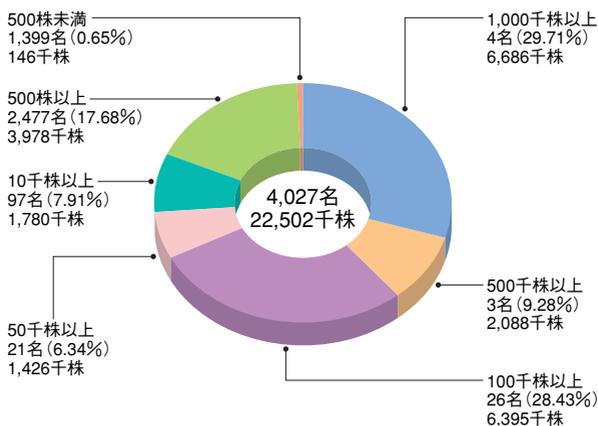
● 所有者別株式分布状況



● 地域別株式分布状況



● 所有株数別分布状況





ヒロミチ・バイ・
ヒロミチナカノ



ノーコンセプト・バット・
グッドセンス



ユニバーシティ・オブ・
オックスフォード・
コレクション



シェビニオン

GROSBEC

NO CONCEPT BUT GOOD SENSE

hiromichi
BY HIROMICHI NAKANO

CHEVIGNON

Kearney House

SUPERIOR



CROCODILE

Young

Adult

UNIVERSITY OF OXFORD
COLLECTION

JEAN-COX



エーグル



シリリュス

CYRILLUS
PÉRIPHÉRIQUE



クロコダイル



クロコダイル・レディス



ジーンコックス

Advanced

Traditional

● 新ブランド「スイッチモーション」デビュー



「クロコダイル」の新たなラインとして展開するレディスブランドです。

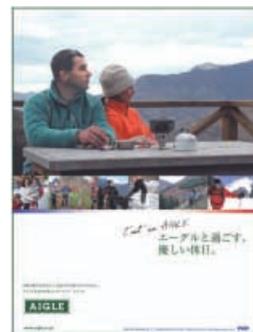
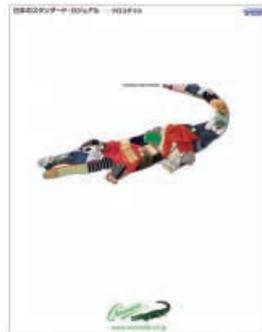


従来のスポーツブランドでは満足できないという女性をターゲットとし、程よい機能性とカジュアル感を取り入れた商品を提案することにより、楽しみ方に広がりを持たせています。



Switch Motion
CROCODILE SPORTS

● 全国版新聞広告掲載



基幹ブランド「クロコダイル」、「エーグル」の一面広告を一般紙及び業界紙において掲載しました。ブランド価値を高めるため、このような広告宣伝活動も積極的に行っています。

● 野外フェスティバルに参加

「エーグル」は、「フジロックフェスティバル05」、「朝霧ジャム」へ協賛しています。そこでは、フェスティバルに参加するお客様のアウトドアライフを支援すると同時に、自然環境保護の大切さをいっしょに考えています。



朝霧ジャム



フジロックフェスティバル05

● アースデイや災害への寄付活動



「アースデイ」(2005年4月22日)は、地球環境を考える日として世界各地でイベントが行われています。私たちも本社やエーグル店舗周辺の清掃を行いました。また、「インド洋大津波災害」、「パキスタン地震災害」への義援活動を通じ、微力ではありますが、社会の皆様のお役に立ちたいと思っています。

- 設立 昭和22年6月16日
- 資本金 4,917,652,803円
- 主要な事業内容 当社は、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、アウター、布帛シャツ、セーター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業・不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
- 主な事業所
 - 大阪本社 大阪市中央区博労町二丁目3番9号
 - 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
 - 福岡営業所 福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号
 - 和歌山工場 和歌山県紀の川市桃山町市場472番地
- グループ会社
 - ヤマトファッションサービス株式会社
 - 営業所 大阪本社
 - 大阪配送センター(東大阪市)
 - 上海雅瑪都時裝有限公司
 - 本社 工場 (中国 上海市)
 - ヤマトマーチャンダイジング株式会社
 - 営業所 大阪本社
- 当社の従業員数 239名 (722名)
 (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は()内に年間の平均人員を外数で記載しております。

和歌山工場



取締役会長 (代表取締役)	盤 若 富美子
取締役副会長	坂 井 隆
取締役社長 (代表取締役)	盤 若 智 基
常務取締役	内 山 公 司
常務取締役	加 宮 義 人
取締役	名 取 勇
取締役	樋 口 敏 昭
取締役	内 田 勝
取締役	高 橋 俊 輔
常勤監査役	檜 垣 勝 宏
常勤監査役	島 田 修
監査役	池 田 敏 行
監査役	加 藤 満

(注) 監査役 池田敏行、加藤 満の両氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。